平成 ３１年
３月　１４日

ふれあい通信

第　４　号

新入学(園)児と高齢者の
交通事故防止運動

平成31年3月15日(金)~4月15日(月)

運動の重点

① 信号機のない横断歩道を含む 通学・通園路を中心とした交通危険個所での安全確保

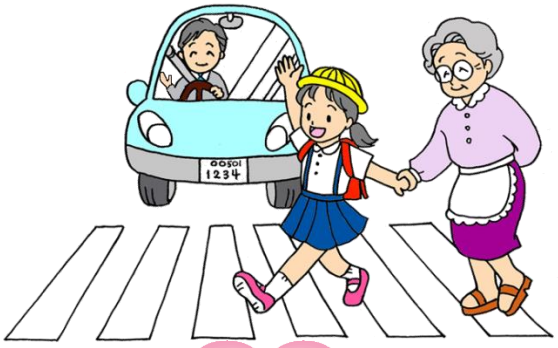
滋賀県警察では、

横断歩道利用者ファースト運動

を実施しています。

◆ ドライバーの方は
「横断歩道は歩行者優先」のルールを守り、横断歩行者に道を譲りましょう。

◆ 歩行者の方は、しっかりした左右の安全確認や、ドライバーに対して手を挙げるなどの意思表示をし、必ず車が止まった後に横断を始めましょう。

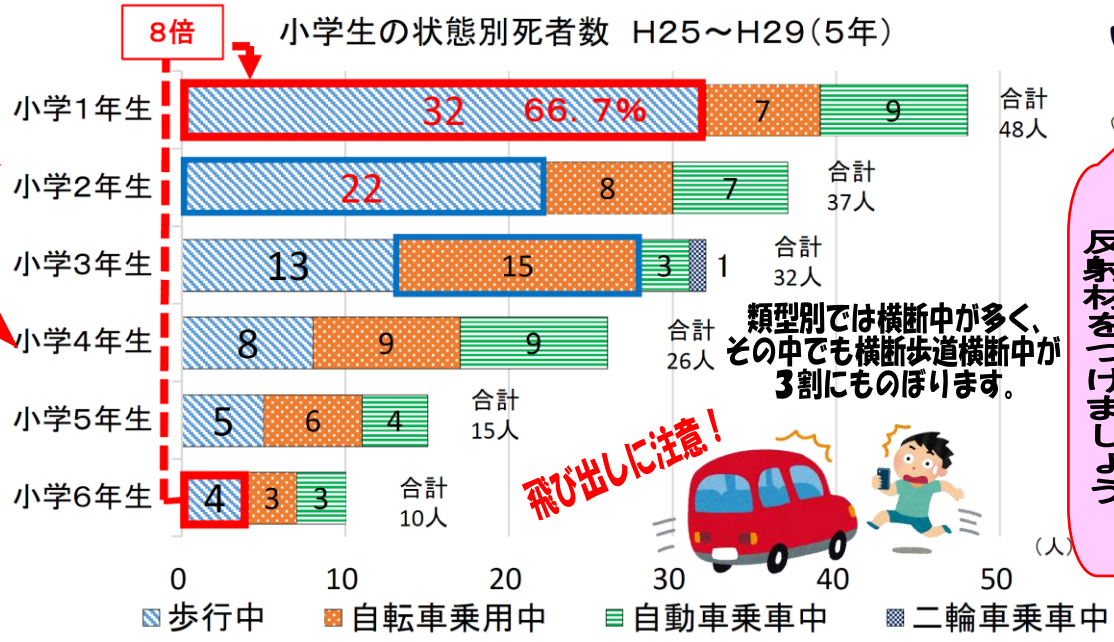


思いやり　ゆずりあい

② 新入学(園)児と保護者に対する交通安全教育・指導の徹底

～小学生の事故特徴(全国)～

特に小学一年生に多い！



類型別では横断中が多く、その中でも横断歩道横断中が3割にものぼります。

大人がルールを守る見本を見せましょう！

しっかり安全確認をしましょう。
横断歩道を渡りましょう。
反射材をつけましょう。

③高齢ドライバーを含む高齢者の交通事故防止

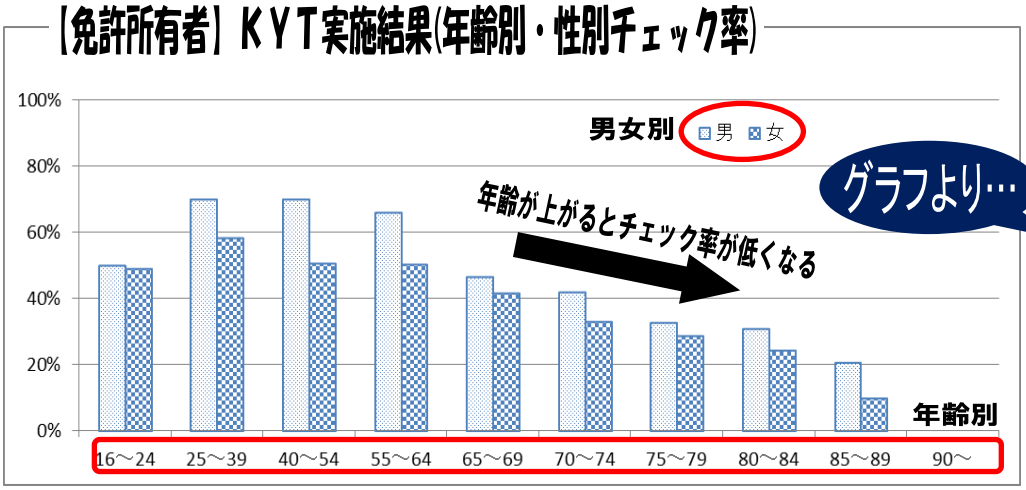
● 昨年の交通死亡事故死者数は３９人、うち２０人が６５歳以上の高齢者でした。
⇒**全死者の半数以上（51.3%）が高齢者**

● 高齢死者の状態別

・歩行中	8人	（前年比－３）
・自転車乗用中	3人	（前年比±０）
・二輪車運転中	0人	（前年比－５）
・自動車運転中	8人	（前年比＋４）
・自動車同乗中	1人	（前年比－５）

★ドライバー対象のＫＹＴ講習分析結果

● 滋賀県警察では、昨年導入した機器「**K**（危険）**Y**（予測）**T**（トレーニング）」を活用した交通安全教育を実施しています。
　実施後に、年齢・性別・免許の有無などのアンケート結果及び実施結果を分析したところ、下記のグラフのとおりでした。



● ＫＹＴ講習は、運転映像を見ながら、危険を感じた場面でボタンチェックをし、振り返ってみんなでディスカッションする講習です。
● 年齢が高くなるにつれ、チェック率が低く、若年層も低い。
● 女性は男性に比べチェック率が低い。

※ＫＹＴ講習の受講を希望される方は、下記のふれあいチームまでご連絡ください。

振り込め詐欺にだまされない為に

オレオレ詐欺に注意

息子を名乗る者から「お金が必要になった」「お金がすぐに必要」「交通事故にあったので示談金がすぐに欲しい」「会社のお金を使ってしまった」などの電話をして現金を振り込ませるもの。また警察官を名乗る手口も増えています。

お金を請求する電話やメール等を受けたらすぐに「警察」へ!!

施設の窓口に掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。
ＦＡＸ配信からインターネットのE-mail配信に変更のご希望があれば、
下記にご連絡ください。 また、県警HPでもご覧いただけます。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム
TEL 077-522-1231（代表）　Eメール x0022@police.pref.shiga.jp